

一般社団法人日本循環器看護学会
令和2年度 第4回 Web 理事会 議事録(案)

- 1 日 時 2021年4月7日(水)19時00分から21時00分まで
- 2 場 所 日本循環器看護学会事務局(東京都文京区大塚5-3-13 小石川アーバン4F)
- 3 出席者 眞嶋 朋子、宮脇 郁子、池亀 俊美、宇都宮 明美、岡田 彩子、大江 理英、齊藤 奈緒、
田村 綾子、前田 靖子、三浦 稚郁子、山田 佐登美、若林 留美、鷺田 幸一(以上理事)
坂本 明子(以上指名理事)
瀬戸 奈津子、吉田 俊子(以上監事) 以上17名中15名出席(定足数8名)
(理事及び監事は、全員 ZOOM によるWEB出席) / 事務局 横川は事務局にて出席
- 4 欠席者 林 亜希子、明神 哲也

5 会議の目的事項並びに議事の経過の要領及び結果

以上のとおり定款第28条の定める定足数を満たす理事の出席があり、本理事会は Web 会議システムを用いて開催されるため、出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いのできる状態となっていることが確認されたことで本理事会が成立したため、定刻、眞嶋理事長が開会を宣した。

第1号議案 第2回理事会議事録の確認について

眞嶋理事長より、第2回理事会議事録(案)が示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

第2号議案 新規入会・退会者の承認について

令和2年2月10日～令和3年4月2日までに申請のあった入会申請者11名、賛助会員1件、退会希望者16名についての確認が行われた。個人入会申請者、退会希望者については異議なく承認され、賛助会員については申請に内容について追加確認が行われることとなった。

第3号議案 第17回日本循環器看護学会学術集会 会計報告について

第17回日本循環器看護学会学術集会の会計報告について報告が行われ、異議なく承認された。

第4号議案 第18回日本循環器看護学会学術集会の開催について

第18回日本循環器看護学会学術集会の開催について審議が行われ、Web形式で開催されることが異議なく承認された。その他の進捗報告事項は下記の通りである。

(1)演題登録は UMIN を利用(申し込み済)

(2)日本人工臓器学会より共同プログラムの申込み有。現在、国内交流委員会内で演者等調整中。

(3)企業協賛申し込み状況

- ・ランチョンセミナー・・・バイエル薬品株式会社、第一三共株式会社、エドワーズライフサイエンス株式会社、大塚薬品、ノバルティスファーマ株式会社、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、フクダ電子中部 販売株式会社(計6社) / 他、申込み待ち4社
- ・コーヒープレイクセミナー・・・ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、(計1社)
- ・プログラム広告・・・島津製作所、メディカ出版、小野薬品工業株式会社、協和医科器械株式会社、シーメンスヘルスケア株式会社、大正製薬株式会社、バイエル薬品株式会社、持田製薬株式会社、

- トアエイヨー株式会社、アストラゼネカ株式会社(計 10 社)
・企業展示・・・JBCC 株式会社、株式会社 VIP グローバル、TOTO 株式会社(計 3 社)
・寄付金・・・ポストン・サイエンティフィックジャパン株式会社(1 社)
*スズケン財団に助成金申請予定
(4)本理事会での開催方法決定次第、募集要項を HP に掲載予定

第 5 号議案 第38回教育セミナー開催について

第38回教育セミナー開催について審議が行われ、Web セミナーとして開催されることが異議なく承認された。検討事項を含む詳細は下記の通りである。

(1)セミナーテーマ

見つけよう！ やりがいのある循環器看護
～「循環器病対策推進基本計画」を理解し、質の高い患者ケアにつなげる～

(2)日時

2021 年 6 月 27 日(日)13:00～16:45/(3 時間 45 分)
※CN 更新点数:研修プログラムへの参加: 3 時間以上 4 時間未満の短時間開催の場合には、
1 点申告可能、開催時間が 3 時間に満たないものは対象外

(3)対象

循環器看護に関わる看護師 (今回はレベル分けせず)
定員:500 名 想定人数 230～300 人(会員 30～50 名 非会員 200～250)

(4)場所/方法

Zoom ウェビナー(Webinar)を用いた、Web セミナー(ライブ配信のみ)
※講師と委員は、ライブ配信会場(地域医療振興協会)に集合とする

(5)プログラム

下記プログラムを予定。ただし、受講者が参加できる双方向の講義形式など
についてさらに委員会で検討を重ねることとなった。

[プログラム案]※タイムスケジュールは再度検討を行う

- | | |
|-------------------|--|
| 13:00～13:05(5) | オリエンテーション、開会挨拶 |
| 13:05～13:55(45+5) | 講義①「循環器病対策推進基本計画」って何？
磯部 光章 先生 榊原記念病院 |
| 13:55～14:00(5) | 休憩 |
| 14:00～14:50(45+5) | 講義② 循環器病の予防－循環器看護師の挑戦
吉田 俊子 先生 聖路加国際大学 |
| 14:50～14:55(5) | 休憩 |
| 14:55～15:45(45+5) | 講義③ 循環器病患者のライフステージに合わせた支援
－循環器看護師の挑戦
落合 亮太 先生 横浜市立大学 |
| 15:45～15:50(5) | 休憩 |
| 15:50～16:40(45+5) | 講義④「循環器病対策推進基本計画」を踏まえて、今できていること、これからできること
林 亜希子 先生 北里大学病院 |
| 16:40～16:45(5) | 閉会挨拶、アンケート |

(6)セミナー参加費

これまでの参加費設定は現地開催時を想定した金額であったため、今後は本教育セミナー含む Web 開催に適した会費設定を検討する。

(7)参加申し込み

従来通り、学会ホームページから申し込みを行い、参加費は事前振込とする。

(8)告知方法

- ・理事、社員、会員に対してメールで告知を行う。
- ・理事、社員に対しては、所属施設内での拡散を依頼する。

第 6 号議案 若手研究助成の選考について

研究助成選考委員会にて審査・選考された申請について報告され、異議なく承認された。
申請者より誓約書の提出・受理後、次年度に助成金の支給となる。

第 7 号議案 2022年度診療報酬改定に向けた医療技術提案書について

2022年度診療報酬改定に向けた医療技術提案書(案)について、進捗報告及び今後のスケジュールについて報告が行われた。現時点の方針として認められ、引き続き、作成を進めることとなった。

第 8 号議案 第57回日本循環器病予防学会学術集会後援依頼について

日本循環器病予防学会から「第57回日本循環器病予防学会学術集会」への後援依頼について審議が行われ、後援を承諾することが異議なく承認された。

(報告事項)

1. 日本人工臓器学会とのセッションについて

日本人工臓器学会より共同セッションについて提案され、現在、国内交流委員会にて選出中であることが報告された。具体的な案件については下記の通りである。

(1)第18回日本循環器看護学会学術集会 2021/10/9-10 名古屋国際会議場

テーマ「植込み型補助人工心臓の DT 利用時代を迎えた病病・病診連携を考える(仮)」

セッション時間:60分

演者:両学会から2名ずつ、指定演者を選出。座長1名を選出。

(2)第59回日本人工臓器学会大会 2021/11/25-27 ヒルトン東京ベイ

テーマ「補助循環用ポンプカテーテル(IMPELLA)導入後の各職場での課題(仮)」

セッション時間:60分

演者:両学会から2名ずつ指定演者を選出。座長1名を選出。

2. 研究倫理審査について

令和2年度に実施している研究倫理審査について、今年度のこれまでの申請は累計2件となり、承認1件、審査中1件であることが報告された。

3. 会員ニーズ調査について

総務委員会と政策・診療報酬委員会合同での実施予定としていた「会員ニーズ調査」については、両委員会にて調査目的の精査を行った結果、両委員会での調査目的が大きく異なるため、現段階では見送りとすることが報告された。今後、本キャビネットの任期を通して、より会員のニーズを把握できる調査方法などの見直しも行き、会員サービスにつながる企画立案も含め、検討を進めることが報告された。

4. 指名理事について

今期より選任された指名理事について、今後の学会における位置づけを明確にするための規程などの見直しを行うことが報告された。具体的には下記の通りである。

- ・現指名理事については、10月の定時社員総会にて承認を得、議決権を伴う指名理事とする。
- ・選挙の実施、理事長及び指名理事を含む役員の選出・選任までを含む過程を整理し、次期選挙にて対応できるよう進める。

5. 日本学術会議の協力団体の申請について

12月に実施したアンケート結果及び会員情報を元に申請を行ったところ、学会の「会員総数の半数以上が研究者である」条件である、対象に該当する約600名についての詳細の根拠の提示について、追加資料の提示を求められている状況であることが報告され、今後も引き続き、申請に向けて検討を重ねることとなった。

6. 選任査読委員について

学会誌編集委員会より、新たに、選任査読委員について報告された。詳細は下記のとおりである。

任期: 2020年定時社員総会后承諾日～2022年定時社員総会終結時まで

依頼 59名(継続56名、新規3名)

承諾 57名(継続54名、新規3名)

辞退 2名

7. 会員獲得のための広報活動について

慢性心不全看護認定看護師教育課程の学生を対象にした会員獲得のための他学会の活動について紹介された。

例) 卒業式への電報/学会パンフレットの配布 など

これまでの口コミによる会員獲得だけでなく、今後の会員獲得については総務委員会と広報委員会とで検討することとなった。

WEB会議システムを用いた理事会は終始異状なく、議長は以上をもって、本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、閉会を宣した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した理事長及び監事がこれに記名押印する。

令和3年4月7日 一般社団法人 日本循環器看護学会 理事会

理事長 眞嶋 朋子 印

監事 吉田 俊子 印